

製品名: JAK1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87093**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:133 kDa; Observed MW:133 kDa

抗原情報

遺伝子名	JAK1
別名	JTK3; JAK1A; JAK1B
遺伝子 ID	3716
SwissProt ID	P23458
免疫原	ヒト JAK1 の合成ペプチド

背景

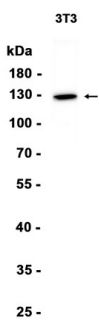
この遺伝子は、タンパク質チロシンキナーゼ（PTK）の一種である膜タンパク質をコードしており、PTK ドメインの N 末端側に第二

のリン酸基転移酵素関連ドメインが存在することを特徴としています。コードされているキナーゼは、STATタンパク質（シグナル伝達因子および転写活性化因子）をリン酸化して、インターフェロン α/β およびインターフェロン γ のシグナル伝達において重要な役割を果たします。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq提供、2016年3月]

研究分野

-

画像データ



JAK1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した 3T3 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。